

一般社団法人 日本家政学会関東支部  
2022年度 通常総会議案書

(一社)日本家政学会関東支部

# 一般社団法人日本家政学会関東支部 2022 年度通常総会次第

日 時： 2022 年 4 月 23 日（土）13 時 00 分～13 時 45 分

会 場： Zoom

1. 開 会

2. 支部長挨拶

3. 議長選出

4. 議 事

第一号議案 2021 年度事業報告の承認に関する件

第二号議案 2021 年度収支決算報告に関する件

第三号議案 2021 年度監査報告の件

第四号議案 2022・2023 年度年度役員選出の件

第五号議案 2022 年度事業計画案の件

第六号議案 2022 年度収支予算案の件

5. 議長解任

6. 閉 会

## 【第一号議案】2021年度事業報告の件

### 1. 総務関係

#### (1) 会員の状況(2022年3月31日現在)

正会員 918名(永年会員47名を含む)  
学生会員 58名  
計 976名

#### (2) 総会(規約第12条(1))

##### 2.1) 通常総会

2021年4月24日(土)13:00~13:30 オンライン開催  
2020年度事業報告及び収支決算  
2021年度事業計画及び予算案の承認など

##### 2.2) 臨時総会

2021年11月6日(土)13:00~13:30 オンライン開催  
次期支部選出役員等の選挙結果など

#### (3) 役員会開催(規約第12条(4))

##### 3.1) 第1回 2021年4月9日(金) オンライン開催

出席(24名):支部長、副支部長2、幹事18、監事2、オブザーバー1

##### 3.2) 第2回 2021年7月5日(月)~14日(水) メール会議

出席(27名):支部長、副支部長2、幹事21、監事2、オブザーバー1

##### 3.3) 第3回 2021年9月3日(金) オンライン開催

出席(25名):支部長、副支部長2、幹事19、監事2、オブザーバー1

##### 3.4) 第4回 2021年11月6日(土) オンライン開催

出席(20名):支部長、副支部長1、幹事15、監事2、オブザーバー1

##### 3.5) 第5回 2022年2月11日(金) オンライン開催

出席(24名):支部長、副支部長2、幹事19、監事2

#### (4) 学会賞の推薦

学会賞候補として、峯木真知子氏を推薦した。  
名誉会員候補として、牛腸ヒロミ氏を推薦した。

### 2. 財務関係

2021年度も若手の会を組織内に位置付けて、決算に組み入れた決算案とした。  
(補助金は組織内部での移動になるため、相殺される。)

統計講習会(C企画)と2件の講演会(D企画、若手の会)、卒論・修論の研究発表会(E企画)がオンライン形式で実施された。そのうち、統計講習会、及び卒論・修論の研究発表会については、本部の活動助成金が承認された。更に、役員改選のための選挙費用の交付もあった。当期分の支出は本部交付金と活動助成金、選挙費交付金の範囲内であり、予算支出合計額を下回った。新型コロナウイルス感染拡大のため講習会での事業収入は無かったが、役員会をオンラインで開催したため、会議費や交通費が発生しなかったことから支出も減った。

### 3. 企画関係

#### (1) 研究発表会（規約第4条（1））

##### 1.1) 第24回家政学関連卒業論文・修士論文発表会

日時：2022年2月11日（金） 13:00～17:00

会場：日本女子大学 オンライン（Zoom）開催

演題数：26件（卒論 21件、修論 5件）

参加者：102名（学会員 42名、非学会員 60名）

#### (2) 講習会（規約第4条（2））

##### 2.1) 統計講習会

日時：2021年4月24日（土）13:30～14:40

会場：オンライン（Zoom または Youtube による一部オンデマンド配信）

講師：大澤清二氏（大妻女子大学名誉教授、同大学人間生活文化研究所特別研究員）

「生活科学のための統計解析」統計の面白さを知ろう」

参加者：136名（学会員 124名、非学会員 12名）

#### (3) 講演・講習会（規約第4条（2））

##### 3.1) 見学・体験会&講演会

日時：2021年9月16日（木）10:00～12:00

会場：大阪ガス株式会社 オンライン（Zoom）開催

内容：大阪ガス株式会社 「実験集合住宅 NEXT21」オンライン見学会

申し込み：102名 参加者 87名

### 4. 広報関係

#### (1) 関東支部ホームページの管理

支部HPの更新は毎月2回（5日と20日）に本部一括で行われている。関東支部の活動内容のHP掲載は、2021度はイベント案内4回（見学会・講演会2件、卒論・修論発表会1件、通常総会・統計講習会1件）、イベントアルバム3回（見学会・講演会2件、卒論・修論発表会1件）、議事録3回、議案書1回を依頼した。

#### (2) 関東支部メールニュースの配信

HP管理と同様に、家政学会本部よりメールアドレスを登録している会員に対し配信を行っている。配信は講演・講習会等の企画について5回程度依頼した。

#### (3) その他の活動

講演・講習会、家政学関連卒論・修論発表会、統計講習会等の企画については、HPによる案内だけでなく、学会誌への告知ならびに、学会員全体へのメルマガ配信などにより、関連部署へ広く広報活動を行った。

### 5. 若手の会の活動

#### (1) 会員の状況（2022年2月現在）

正会員 74名

学生会員 0名

---

計 74名

#### (2) 幹事会開催

第1回 2021年 5月27日（木）オンライン（Zoom） 出席：幹事 計 9名

第2回	2021年10月9日(土)	オンライン (Zoom)	出席：幹事	計 9名
第3回	2022年1月27日(水)	メール審議	出席：幹事	計 10名
第4回	2022年2月24日(木)	オンライン (Zoom)	出席：幹事	計 9名

### (3) 企画関係 (規約第4条(2))

#### 3.1) 2021年度 関東支部・若手の会秋季企画 講演会&茶話会

「災害時に活かせる家政学～食事編～ ほっこりあたたかおうち時間～スープを中心とした保存食の活用法～」

日時：2021年10月9日(土) 10:30～11:35

会場：オンライン (Zoom)

講演会講師：御堂 直樹氏 (東京医療保健大学)

参加者：45名 (学会員 32名、非学会員 13名) (茶話会の参加者 44名)

### (4) 広報関係

#### 4.1) 関東支部若手の会ホームページの管理

2016年11月から本部の一括管理となった若手の会ホームページは、2021年度も引き続き本部で管理・更新が行われた。幹事情報の更新、企画の案内、活動報告の掲載を依頼し、掲載状況を確認した。

#### 4.2) 情報発信・共有

秋季の活動に関し、学会誌、関東支部ならびに若手の会ホームページに企画の案内を掲載した。企画案内メールを、家政学会全体のメルマガ、関東支部のメルマガ、ならびに若手の会メンバーおよび、過去の企画参加者に対し送付した。

#### 4.3) その他の活動

秋季の企画案内、活動報告について関東支部に依頼し、リンクを支部ホームページに掲載した。

## 【第二号議案】2021年度収支決算報告の件

### 2021年度 関東支部 収支決算

#### 収入の部

	予算	決算	差異	備考
本部交付金	746,000	737,442	-8,558	交付金:587,250円、選挙費用:150,192円
本部活動助成金	300,000	62,603	-237,397	C企画:33,411円、E企画:29,192円
事業収入	20,000	0	-20,000	
利息	10	14	4	
当期収入合計(a)	1,066,010	800,059	-265,951	
前期繰越収支差額	1,633,820	1,633,820	0	
収入合計(b)	2,699,830	2,433,879	-265,951	

#### 支出の部

	予算	決算	差異	備考
1. 管理費				
会議費	30,000	0	-30,000	
旅費交通費	60,000	0	-60,000	
通信・運搬費	30,000	370	-29,630	
消耗品費	30,000	0	-30,000	
人件費	20,000	0	-20,000	
印刷費	20,000	0	-20,000	
支払請負金	3,000	5,332	2,332	
小計	193,000	5,702	-187,298	
2. 事業費				
総会費	90,000	0	-90,000	
見学・講習会	350,000	76,560	-273,440	
研究発表会	240,000	69,042	-170,958	
研究発表要旨集関連運営費	40,000	0	-40,000	
選挙費	190,000	222,563	32,563	
小計	910,000	368,165	-541,835	
3. その他				
予備費	10,000	0	-10,000	
小計	10,000	0	-10,000	

当期支出合計(c)	1,113,000	373,867	-739,133	
当期収支差額(a)-(c)	-46,990	426,192		
次期繰越収支差額(b)-(c)	1,586,830	2,060,012		

#### 現金預金の期末残高内訳

	2021年度
手元現金	19,793
若手の会繰越金	287,384
銀行預金(普通預金)	1,752,835
銀行預金(定期預金)	0
合計	2,060,012

私ども監事は、関東支部の監査を行った結果、2021年度の計算書類が正しく示されているものと認めます

2022年 3 月 25 日

監事

飯島久美子



監事

小西史子



支部名: 関東支部

2021年度 関東支部預金収支決算

一般

単位: 円

	費目名	収入金額	支出金額	備考
収入	繰入金	1,633,820		
	学会本部より	800,045		
	事業収入	0		
	利息	14		
	寄付金	0		
	収入合計	2,433,879		
支出	引出		307,177	支部19,793円、若手の会287,384円
	事業		368,535	
	手数料		5,332	支払い負担金
	支出合計		681,044	
収支差額(次期繰越額)				1,752,835

定期預金

\* 平成23年10月18日に解約し普通預金に振込

	費目名	収入金額	支出金額	備考
収入	繰入金	—		
	利息	—		
	収入合計	—		
支出	支出合計		—	
収支差額(次期繰越額)				—


貸借対照表 (②関東支部)  
(2022年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
手許現金	19,793	19,793	0
普通預金(みずほ銀行)	1,752,835	1,392,322	360,513
通常貯金(ゆうちょ銀行)			
関東支部若手の会	287,384	221,705	65,679
流動資産合計	2,060,012	1,633,820	426,192
2. 固定資産			
支部大会基金引当預金			
定期預金			
通常貯金(ゆうちょ銀行)			
固定資産合計	0	0	0
資産合計	2,060,012	1,633,820	426,192
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払い金			
負債合計			0
III 正味財産の部			
正味財産			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	2,060,012	1,633,820	426,192
負債及び正味財産合計	2,060,012	1,633,820	426,192

私ども監事は、関東支部の監査を行った結果、2021年度の計算書類が正しく示されているものと認めます

2022年 3 月 25 日

監事 飯島久美子 

監事 小西史子 



## 【第三号議案】2021年度監査報告の件

一般社団法人日本家政学会関東支部規約に基づき、支部事業および支部会計の監査を実施した。支部監事は役員会に陪席し、審議経過を傍聴するとともに、支部事業に参加し、その実行状況を観察し、会計幹事から決算に関する報告及び説明を受けた。以下は、監査報告である。

### 1. 総務関係

支部に所属する会員数は、2022年3月31日現在で976名（正会員918名、学生会員58名）であり、2021年度より29名減少した。1年前の減が20名、その前が55名であることから急激に減少している。関東支部だけの問題ではないと考えるが、支部では何ができるか、考えていく必要がある。

役員会の出席状況は、オンライン開催により良好であり、適正かつ効率的な運営に努めていたと判断する。また、学会賞候補者の推薦など本部との連携も行われている。

### 2. 財務関係

決算報告書は、予算の区分に従い、決算の状況を正しく示している。

2021年度は、当期収支差額が約43万円の黒字であり、前年度（黒字約54万円）に続き良好であった。これは、新型コロナウイルス感染拡大により、収入支出ともに減ったこと、特に支出が大きく減ったことが主な理由である。今後はコロナ禍に対応した事業の見直しを図るとともに、事業に対する本部からの活動助成金の獲得を図り、適正な収支バランスを保って頂きたい。

### 3. 企画関係

事業の実績に関する報告書は、実施状況を正しく示している。

2021年度は、研究発表会（卒業論文・修士論文オンライン発表会）、講習会（統計講習会）、見学会・講演会（大阪ガス株式会社 実験集合住宅 NEXT21 のオンライン見学会）が開催され、盛会であった。オンライン開催は、様々な地域、他支部からの参加が可能であり、生活に密接に関わるさまざまな現場との交流や学生の教育機会にもなり、効果的な開催方法であると考えられる。また、卒業論文・修士論文発表会は、演題数・参加者数ともに前年度を上回り、この取り組みが学生の研究発表の機会として貢献していることが伺えた。

### 4. 広報関係

支部ホームページ（本部で管理・更新）にはイベント案内や議事録などを掲載した。支部会員へのメールニュース（本部より配信）は、メールアドレスを登録している会員に対し見学会・講演会の案内を送信した。その他、学会誌への告知も広報に役立っている。

### 5. 若手の会

2021年度は、夏季企画としてオンライン講演会および茶話会（食事編 ほっこりあたたかおうち時間～スープを中心とした保存食の活用法～）が実施され盛会であった。ライフステージの特徴を反映し、厳しい活動環境の中ではあるが、さらなる組織運営の工夫等により、次世代の育成の機会にすることが期待される。

以上、当支部の事業及び運営は、一般社団法人日本家政学会定款もしくは一般社団法人日本家政学会関東支部規約に則り、概ね順調に行われている。

## 【第四号議案】 2022・2023 年度役員選出の件

### 1. 支部役員

関東支部長

重川 純子	埼玉大学
-------	------

支部監事

1	森 理恵	日本女子大学
2	柳澤 幸江	和洋女子大学

支部幹事

1	雨宮 敏子	お茶の水女子大学
2	飯島 陽子	工学院大学
3	大橋 寿美子	大妻女子大学
4	小原 敏郎	共立女子大学
5	亀崎 美苗	埼玉大学
6	倉田 あゆ子	日本女子大学
7	小林 理恵	東京家政大学
8	斎藤 悦子	お茶の水女子大学
9	西念 幸江	東京医療保健大
10	坂井 妙子	日本女子大学
11	佐々木 和也	宇都宮大学
12	佐藤 瑤子	お茶の水女子大学
13	志村 結美	山梨大学
14	守隨 香	共立女子大学
15	鈴野 弘子	東京農業大学
16	田中 早苗	東京家政大学
17	内藤 章江	お茶の水女子大学
18	永田 晴子	大妻女子大学
19	西原 直枝	聖心女子大学
20	花田 朋美	東京家政学院大学
21	福留 奈美	東京聖栄大学
22	萬羽 郁子	東京学芸大学
23	山口 智子	新潟大学
24	柚本 玲	文化学園大学
25	吉澤 千夏	上越教育大学
26	折口 いづみ	東京聖栄大学

若手アドバイザー

## 2. 関東支部選出本部代議員

1	飯田 文子	日本女子大学
2	大石 恭子	和洋女子大学
3	大塚 有里	東京家政大学
4	大矢 勝	横浜国立大学
5	笠松 千夏	味の素株式会社
6	小林 理恵	東京家政大学
7	島田 玲子	埼玉大学
8	新實 五穂	お茶の水女子大学
9	濱田 仁美	東京家政大学
10	藤原 葉子	お茶の水女子大学
11	堀内 かおる	横浜国立大学
12	松梨 久仁子	日本女子大学
13	丸田 直美	共立女子大学
14	森 理恵	日本女子大学
15	谷田貝麻美子	千葉大学
16	山村 明子	東京家政学院大学
17	米田 千恵	千葉大学
18	米山 雄二	文化学園大学
19	渡瀬 典子	東京学芸大学

## 【第五号議案】2022年度事業計画案の件

### 1. 総務関係

#### (1) 総会（規約第 12 条（1））

##### 1.1) 通常総会

2022年4月23日（土）お茶の水女子大学 ハイフレックス開催

#### (2) 役員会開催（規約第 12 条（4））

年 5 回の開催を予定している。

#### (3) 学会賞・奨励賞・功労賞の推薦

関東支部推薦の学会賞・奨励賞・功労賞の候補者の選考を行う。また、公益信託家政学研究助成基金の助成などについても申請することを推奨する。

### 2. 財務関係

引き続き、若手の会の予算を組み入れた予算案とした。若手の会への補助金は組織内部での移動になるため、相殺される。交付金は前年度に比べ、減額されている。これは、昨年度増額されていた選挙費用分の減額と活動助成申請に基づいた計上のためである。支部本体の管理費、事業関係費は前年度予算とほぼ同額とした。

### 3. 企画関係

#### (1) 研究発表会（規約第 4 条（1））

##### 1.1) 第 25 回家政学関連卒業論文・修士論文発表会

2023年2月中旬、関東の大学での開催を予定している。

#### (2) 講習会（規約第 4 条（2））

##### 2.1) 研究・教育活動に役立つ講習会

2022年4月23日、ICT講習会を開催する。会場：お茶の水女子大学ハイフレックス開催

#### (3) 見学会・講演会（規約第 4 条（2）（3））

年 1 回（10 月～12 月）の見学会、または講演会を予定している。

### 4. 広報関係

関東支部の活動と密接に連動させたホームページの内容になるように、積極的に記事の掲載、更新を行い、広く活動内容を広報する。メールニュースの配信回数を増やし、支部で開催する講習会、見学会等への参加人数の増加に努める。また、メールアドレス登録の呼びかけにも努める。

### 5. 若手の会の活動

2022年度年次大会において本部若手の会の企画のバックアップを関西支部若手の会とともにを行う。また 2021～22 年度企画をまとめたポスター発表を 2023 年度の年次大会で行う。

企画については、テーマは 2021 年度より開始した「災害時に活かせる」が好評であったこと、企画スタイルに関しては 2019 年度以前に実施していた講演会と見学・体験会スタイルが非会員から好評であったことより、2022 年度は「災害時に活かせる」シリーズの講演会と併せて体験会を実施し、非学会員や幅広い年代の参加者を集うことを目的とする。若手の会幹事会は、関東支部のみではなく本部・他支部との合同オンライン幹事会を含め定期的を開催し、若手の交流と活発な意見交換を行う。

## 【第六号議案】 2022 年度収支予算案の件

### 2022年度 関東支部 予算案

#### 収入の部

	予算	前年度予算	差異	備考
本部交付金	591,250	746,000	154,750	
本部活動助成金	233,411	300,000	66,589	
事業収入	20,000	20,000	0	
利息	10	10	0	
当期収入合計(a)	844,671	1,066,010	221,339	
前期繰越収支差額	2,060,012	1,633,820	-426,192	
収入合計(b)	2,904,683	2,699,830	-204,853	

#### 支出の部

	予算	前年度予算	差異	備考
1. 管理費				
会議費	30,000	30,000	0	
旅費交通費	60,000	60,000	0	
通信・運搬費	30,000	30,000	0	
消耗品費	30,000	30,000	0	
人件費	20,000	20,000	0	
印刷費	20,000	20,000	0	
支払請負金	3,000	3,000	0	
小計	193,000	193,000	0	
2. 事業費				
総会費	90,000	90,000	0	
見学・講習会	350,000	350,000	0	
研究発表会	240,000	240,000	0	
研究発表要旨集関連運営費	40,000	40,000	0	
選挙費	0	190,000	190,000	
小計	720,000	910,000	190,000	
3. その他				
予備費	10,000	10,000	0	
小計	10,000	10,000	0	

当期支出合計(c)	923,000	1,113,000	190,000	
当期収支差額(a)-(c)	-78,329	-46,990	31,339	
次期繰越収支差額(b)-(c)	1,981,683	1,586,830	-394,853	